

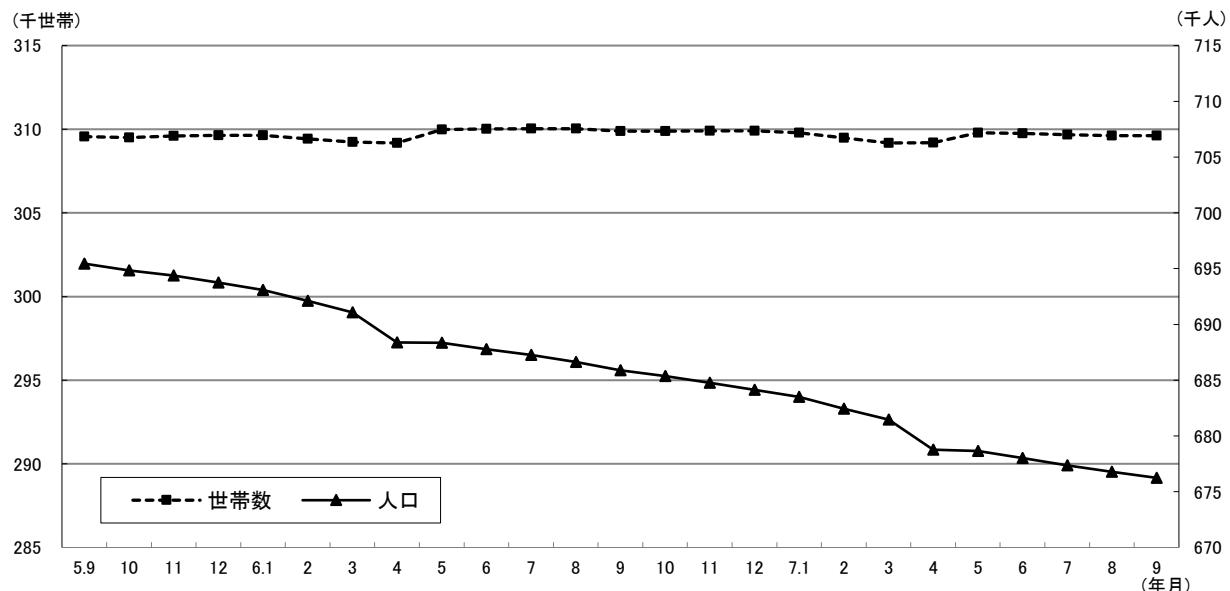
## 月間のおもな動き

### 1 人口及び世帯数

令和7年9月1日現在の推計人口<概数>・・・ 676,246人

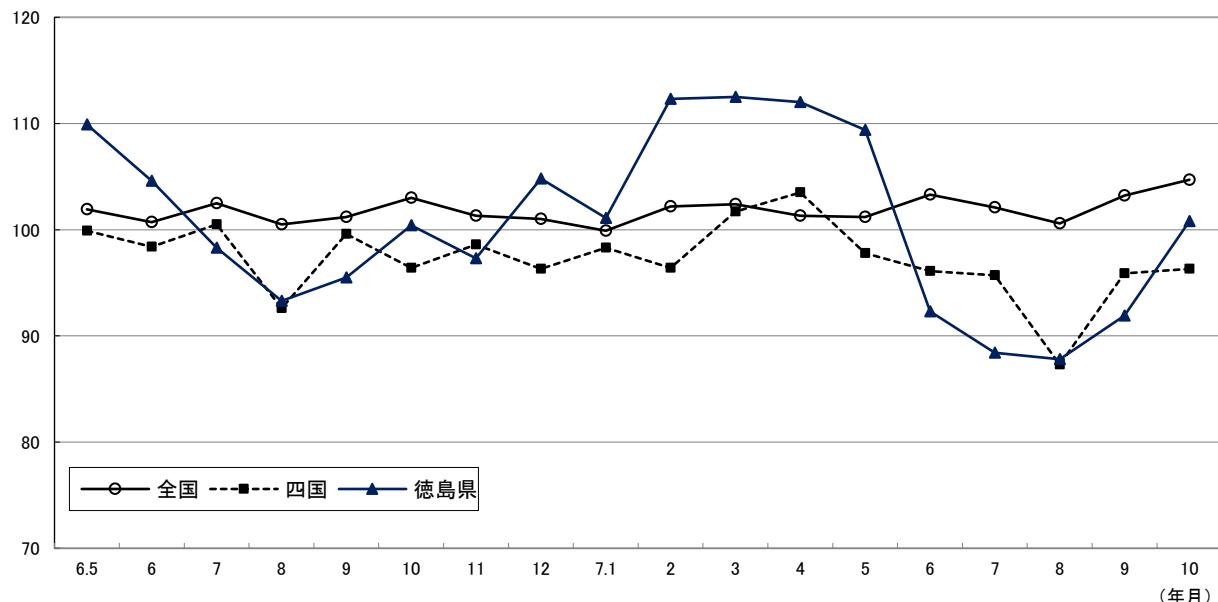
推計世帯数<概数>・・・ 309,613世帯

注) 推計人口及び推計世帯数は、令和2年国勢調査の確定値を基に、住民基本台帳法の規定に基づく移動状況を加減して推計したものである。令和7年10月1日現在の人口は、令和8年5月公表予定の令和7年国勢調査結果により公表される。令和7年11月以降の推計人口については令和7年国勢調査結果を基に推計するため、令和8年6月以降に公表される。



### 2 鉱工業生産指数（令和7年10月）（令和2年=100）

生産指数は、季節調整済指数で100.8となり、前月比9.7%の上昇となった。また、原指数は103.7で前年同月比0.4%の上昇となった。



#### 前月に比べて上昇した主な業種

##### (季節調整済指数)

- ・はん用・生産用・業務用機械工業 114.8%
- ・化学工業 12.6%
- ・鉄鋼業 9.7%
- ・金属製品工業 5.6%

#### 前月に比べて低下した主な業種

##### (季節調整済指数)

- ・プラスチック製品工業 △8.5%
- ・鉱業 △6.3%
- ・家具工業 △5.7%
- ・窯業・土石製品工業 △4.6%

### 3 雇用・給与・労働時間（令和7年10月）

#### (1)賃金の動き

事業所規模		現金給与総額	きまつて支給する給与		所定内給与		
			前年 同月比	前年 同月比	前年 同月比	前年 同月比	
常用労働者 5人以上	徳島県	271,671	1.4	270,783	2.4	255,177	2.2
	全国	299,801	2.5	291,837	2.5	271,225	2.4
常用労働者 30人以上	徳島県	294,392	0.6	294,212	1.8	274,586	1.1
	全国	337,567	2.9	328,155	2.8	301,952	2.9

#### (2)労働時間の動き

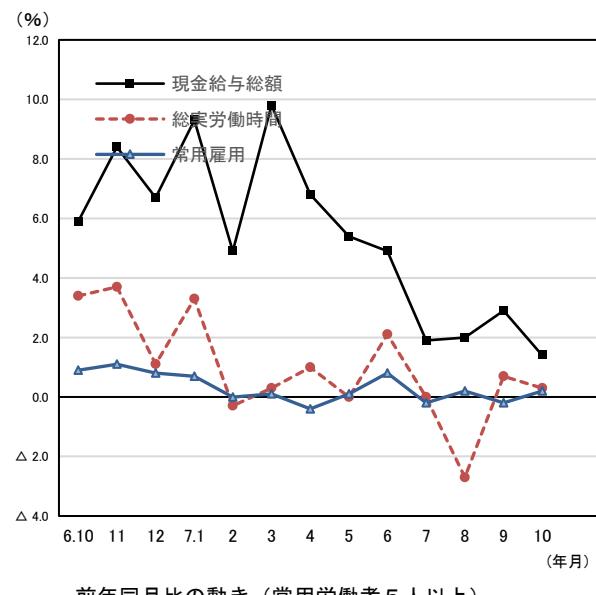
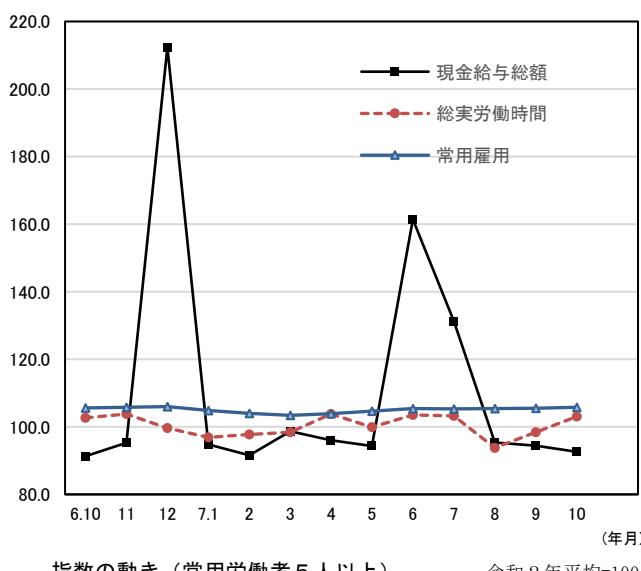
(単位：時間、%)

事業所規模		総実労働時間	所定外労働時間	
			前年 同月比	前年 同月比
常用労働者 5人以上	徳島県	146.1	0.3	8.7 △ 7.5
	全国	140.3	0.2	10.2 △ 1.9
常用労働者 30人以上	徳島県	150.0	△ 0.9	9.7 △ 10.2
	全国	147.7	0.7	12.1 △ 0.9

#### (3)雇用の動き

(単位：人、%)

事業所規模		常用労働者数
常用労働者 5人以上	徳島県	246,409 0.2
	全国	51,769千人 1.3
常用労働者 30人以上	徳島県	139,558 △ 0.5
	全国	31,383千人 0.7



### 4 徳島市消費者物価指数（令和7年11月）

総合指数 (R2=100) 112.5 (全国 113.2)

対前月比 0.7% (全国 0.3%)

対前年同月比 2.4% (全国 2.9%)

#### 前月からの動き

(上昇した項目)

光熱・水道費 4.0%、家具・家事用品費 2.1%、  
食料費 0.9%、保健医療費 0.4%、  
被服及び履物費 0.2%、交通・通信費 0.1%  
諸雑費 0.1%

(下落した項目)

教養娯楽費△0.1%

#### 前年同月との比較

(上昇した項目)

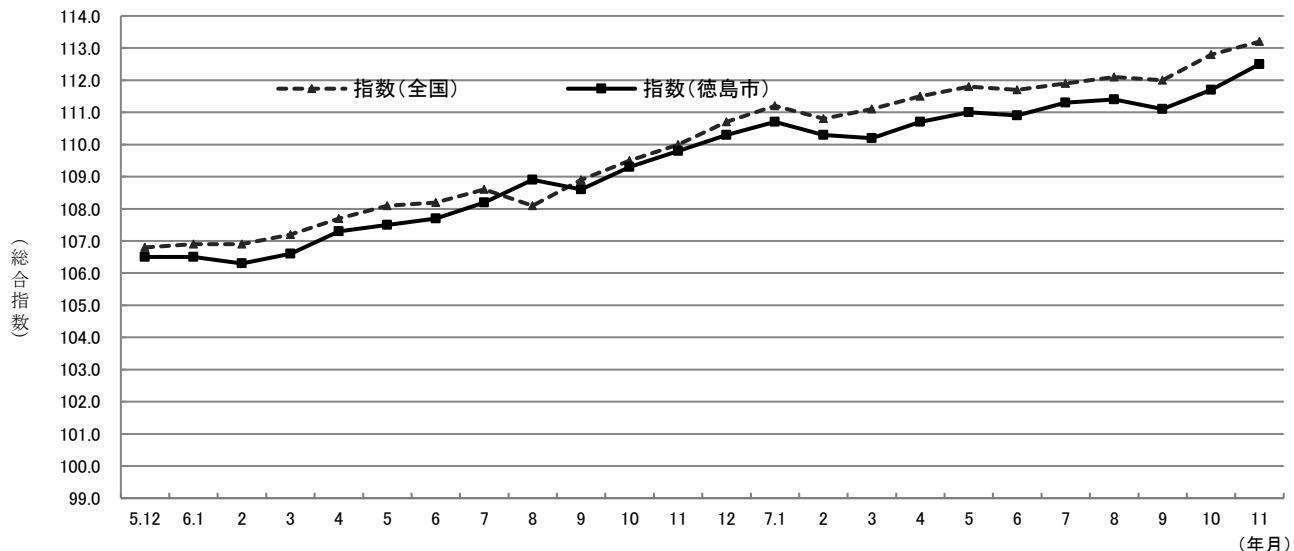
食料費 5.0%、交通・通信費 4.1%、  
光熱・水道費 2.7%、家具・家事用品費 2.5%、  
教養娯楽費 2.0%、保健医療費 1.3%、  
被服及び履物費 1.1%、住居費 0.3%、

(下落した項目)

教育△8.4%、諸雑費△1.2%、

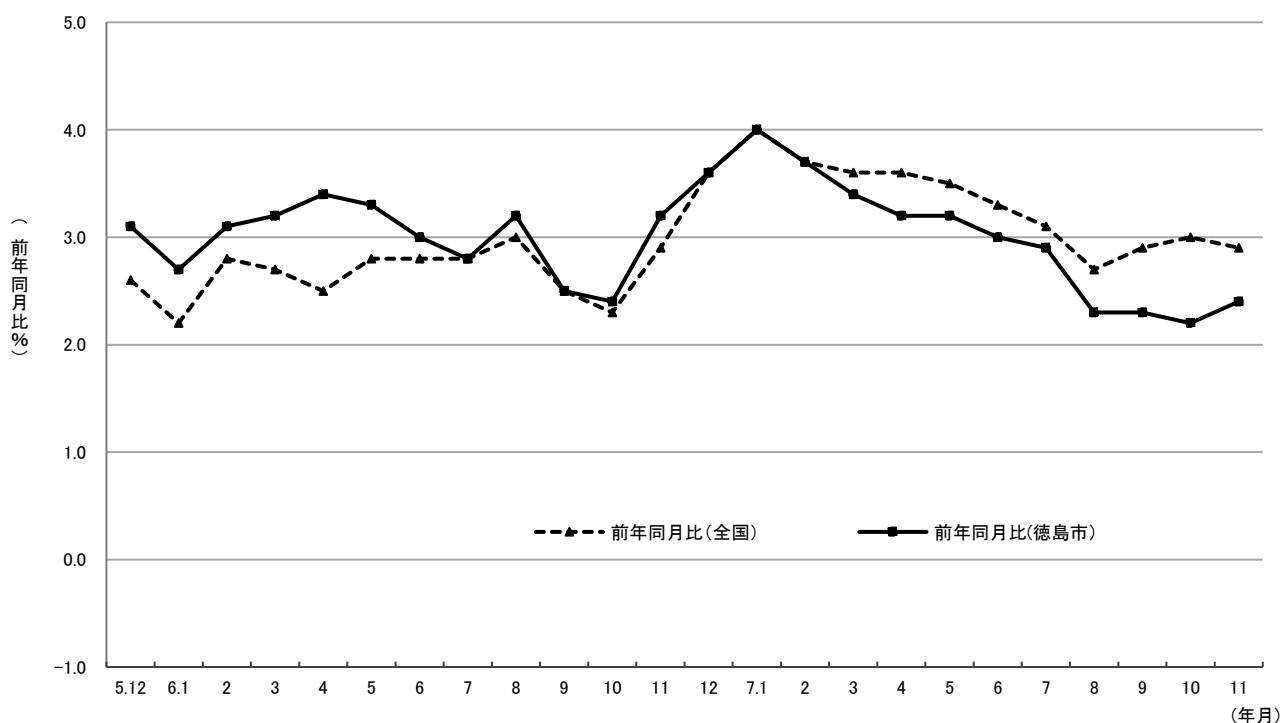
## ＜総合指数の動き＞

(令和2年 = 100)



## ＜前年同月比の動き＞

(令和2年 = 100)



## 5 家計（徳島市・勤労者世帯）（令和7年11月）

実収入（1世帯当たり） 500,407円 (全国 519,304円)  
前年同月比 △7.9% ( 1.0%)

消費支出（1世帯当たり） 380,215円 (全国 350,349円)  
前年同月比 19.8% ( 10.7%)

令和7年11月の徳島市・勤労者世帯の実収入は500,407円、可処分所得（実収入から税金、健康保険料などの非消費支出を差し引いた額）は414,557円で、前年同月に比べて9.2%下落した。

また、消費支出は380,215円、平均消費性向（可処分所得に占める消費支出の割合）は91.7%（前年同月の平均消費性向は69.5%）であった。